
会議の名称 令和8年度第1回臨時庁議
開催日時 令和8年4月1日(水曜日) 午後1時30分から午後1時55分
開催場所 庁議室

出席者

1 庁議構成員

区長、宮下副区長、森田副区長、教育長、技監（土木部長事務取扱）、区長室長、企画部長、区政改革担当部長、危機管理室長、総務部長、人事戦略担当部長、施設管理担当部長、区民部長、産業経済部長（都市農業担当部長兼務）、地域文化部長、福祉部長、高齢施策担当部長、健康部長（地域医療担当部長兼務）、練馬区保健所長、環境部長、都市整備部長、建築・開発担当部長、会計管理室長、教育振興部長、こども家庭部長、選挙管理委員会事務局長、監査事務局長、議会事務局長

2 幹事

財政課長、総務課長

3 関係職員

広聴広報課長、秘書課長、区政改革担当課長

次第

1 区長あいさつ

2 副区長、教育長あいさつ

3 新庁議構成員あいさつ

4 その他

■企画部長

ただいまから令和8年度第1回臨時庁議を開始いたします。

年度初日に当たり、次第にありますとおり、冒頭、区長からお言葉を頂戴いたします。よろしく願いいたします。

■区長

このような日が来るとは、最近まで思っていませんでしたが、とうとうやってきたというのが正直な感想です。私は、最後に練馬区長を務めさせていただき、自分の人生は良かったなど心から思っています。

私は東京都に入って最初に、福祉の現場で仕事をしました。その後、様々な仕事をしましたが、最も印象に残っているのは、墨田区で課長として勤務した経験です。区議会、都議会、国会が複雑に絡み合う現実を目の当たりにし、これが日本の行政の現場なのだ、身をもって学びました。55年間、公務員または準公務員として仕事をしてきましたが、最も勉強になったのはこの墨田区での経験でした。そうした経験も含め、行政の現場で多くを学ばせていただきました。

その同じ 23 区で私の 55 年の仕事人生の最後を、練馬区長として終えられることを、非常に幸せに感じています。

本日の新規採用職員発令式でも話しましたが、行政は、やはり現場が一番です。現場には現代社会の全ての課題が凝縮されています。自分の足下に世界の全てがあり、今この瞬間が、世界史の最前線なのです。

皆さんとこの 12 年間、一緒に仕事できたことに心から感謝しています。

今後も「改革ねりま」を継続していただき、練馬区が東京、さらには日本の地方自治の最先端として進み続けることを強く願っています。

どうぞよろしく願いいたします。以上です。

■企画部長

ありがとうございました。

続きまして、宮下副区長、お願いします。

■宮下副区長

新年度最初の庁議となります。どうぞよろしく願いいたします。

今回、新たに加わった方も含め、引き続き皆さんと力を合わせて取り組んでいきたいと思えます。

区長が間もなく勇退されるということで、不安を感じている方もいらっしゃるかもしれませんが、「改革ねりま」や前川区長が進めようとされた区政について、改めて見つめ直し、新しい区長のもとでも活かしていくことが重要だと考えています。今年度も横の連携、情報共有を大切にしながら、進めていければと思います。以上です。

■企画部長

ありがとうございました。

続きまして、森田副区長、よろしくお願いします。

■森田副区長

新しく庁議メンバーとなられた皆さん、これから一緒に頑張っていきたいと思います。

本日区長が、新規採用職員に対して「現場が大事である」というお話をされた際、職員の皆さんが頷きながら聞いている姿を見て、しっかり思いが伝わっていると感じました。

各部長の皆さんには、それぞれの現場があります。区民、関係者、そして職員の声にアンテナを張り、横の連携を深めながら、区政をさらに前に進めていただきたいと思えます。よろしく願いいたします。

■企画部長

ありがとうございました。

続きまして、教育長、お願いします。

■教育長

前川区長からもお話がありましたとおり、区長ご勇退後も、これまで進めてきた区政をしっかり前に進めていきたいと考えています。

区長が本日、新規採用職員にお話しされていましたが、一人ひとりがしっかりと話を聞いており、非常に頼もしい印象を受けました。

新しい教員が、子どもたちの成長を感じながら達成感を得られるような環境づくりに努めてまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。

■企画部長

ありがとうございました。

続きまして、新庁議構成員からごあいさつをいただきたいと思います。

(省略)

■企画部長

ありがとうございました。

異動のあった庁議出席職員についても紹介します。

(省略)

■企画部長

ありがとうございました。

本日本日予定している案件は以上となりますが、ほかに何かありますでしょうか。よろしいでしょうか。

それでは、令和8年度第1回臨時庁議を閉じさせていただきます。

(事務局：企画部企画課)